

7 名詞1

7-1 要点のまとめ

1 名詞

① 名詞: 物の名前を表す言葉

形のあるもの(「本」「石」など)、形のないもの(「精神」「自由」など)、人や国の名前など

② 名詞の性質

a) 自立語で、活用がない。

b) 助詞の「～は」「～が」(「～も」「～さえ」なども)をともなって、主語になる。

[例] 空が晴れる。 雨がやんだ。 旅も楽しい。 雨さえ降ってきた。

2 名詞の種類

① 普通名詞…同類の事物に通じて用いられる一般的な名前。

[例] 桜・人間・ノート・感情・議長・理解

② 固有名詞…人物・書物など、特定の事物につけられた名前。

[例] 日本・清少納言・富士山・万葉集・イギリス

③ 数詞…物の数や量、順序等を表すもの。

[例] 五人・八匹・三番目・百メートル

④ 形式名詞…本来の意味がうすれ、連体修飾語をつけて用いるもの。

[例] 走ること・来るはず・着るもの・見たとおり

※ 形式名詞はそれを修飾することばとひとかたまりになって、一つの成分となる。

[例] こちらのほうがよい。…主部